

中学生の頃からやりたいと思っていた海外での留学でした。非常に短い期間の留学でしたが、高校生という若い年齢で達成できたことに対してとても町と多くの関係者の方々、そして家族に感謝しています。

今回の留学では、町並みの違い、文化の違い、リスニング能力の向上、NZの生物を知る等の目標を持ちニュージーランドを楽しみつつ、しっかり学ぶことができたと思います。この中で特に印象的なのが文化の違い、生物でした。文化は細かく言うとコミュニケーション文化の違いです。英語圏では日本と比べ明るくよく喋るイメージがあったのですが、実際体験してみると日本との大きな違いを感じました。店先での会話、気軽に色々な人と話をするのが特に印象的です。個人の偏見ではあるのですが、ニュージーランドの人は心に余裕があり、人生をゆるやかに楽しんでいるように感じました。日本の人はどこか比べると生き急いでいるような、どこか焦りでも感じているのかのように感じました。国が違くと国民性も違うというのは本当なんだなと思いました。次に印象的なのがNZの生物です。NZの国鳥はキーウィというのは知っていたのですが、実は五種類もいたのは知りませんでした。また、家畜についても羊から牛に変わりつつあるというのを知った時は驚きました。生き物についてはカカボや他の動物について本当に多くのことを知れて本当によかったです。NZにペンギンがいることは知りませんでした。

ニュージーランドで感じたことは食べ物が大きいことや日照時間の違いと today をトゥダイと言うのが特に印象的です。食べ物はホーキーパーキーアイスクリームやキットカットの大きさの違いがとくに日本と違うと感じました。私はアイスクリームが好きでよく食べるためどんなに大きくてもとけてしまう前に食べる事に自信があったのですがNZのアイスクリームはとても大きく食べきる前にとけてしまうことが多く、大きさにはとても驚かされました。キットカットも1個単品で売られている物が日本の3倍大きく、とても驚きました。

今回の留学では事前研修で学んだことを多く活かし、2週間と短い期間でしたが良い経験を多くすることができました。次に行ける機会があれば、今よりも成長して今回はできなかったこと、知らなかったことをできるようにしてさらにNZの良さをもっと知れるようにかんばりたいと思います。